

色とりどりに美しく

ししこま体験会

牛窓町の街角ミュージゼ牛窓文化館で4月3日、市指定無形民俗文化財「ししこま」体験会が開催されました。ししこまは、米の粉で作った団子でタイやエビ、カボチャ、ミカンなどの形をしており、色粉で彩色し美しく仕上げられます。地域の子どもた

ちも参加し約20人が色とりどりのししこまを作りました。この日は仁科美空ちゃん(平成16年7月31日生まれ)のひなまつりのお祝いも兼ねて行われ、米粉5kgで約100個のししこまが完成し、60個が仁科さん宅に飾られました。毎年、4月と9月に他に例のない珍しい民俗行事のししこま作りを、ししこま保存会(高祖八重子会長)が再現しています。



思い思いのししこまが、もろぶたに並べられます



感謝の気持ちを込め、人形たちにお別れをします

感謝の気持ちを込めて

春恒例の人形供養に400人

邑久町本庄の地藏院で3月27日、恒例の「人形供養」が行われ、約400人が参列し、役目を終えた人形たちにお別れを告げました。今年も県内外から約9千体の人形が寄せられ、地元の子どもたちが人形を載せた花車を引き行列。その後、人形とその霊を移した塔婆を護摩壇に供えて点火。読経の中、参加者の皆さんは感謝の気持ちを込め手を合わせました。

懸命な活動認められた市消防団

消防防災功労者知事特別表彰を受賞

平成16年台風災害に係る消防防災功労者知事特別表彰受賞式が3月17日、県庁で行われ、瀬戸内市消防団が特別表彰を受賞しました。何度も来襲した昨年の台風で、旧牛窓町と旧邑久町は甚大な被害を受けました。消防団の皆さんは、そのたびに土嚢を積み警戒活動に当たったり、可搬ポンプで排水作業を行ったりと懸命に消防活動を行いました。

これらの功績が認められ、今回の受賞となりました。



消防防災功労者知事特別表彰状を受け取る今田団長

新市とともに大きくなあれ

合併記念し市内3カ所で植樹

合併を記念し、国際ソロプチミスト邑久(藤本幸子会長)が市内3カ所にハナミズキなどを寄贈し、植樹を行いました。

3月17日に邑久スポーツ公園にシロガシ2本を、20日には牛窓・長船両支所に紅白のハナミズキを寄贈。

これらは会員の皆さんがチャリティバザーの収益金で購入したもので、「新市とともに大きく育つて」と心を込めて植えました。今後は、邑久みどりの少年隊とともに管理に当たり成長を見守ります。



ハナミズキを植樹する国際ソロプチミスト邑久の皆さん

楽しみながら体力作り

子どもスポーツ教室

楽しみながら元気な体を育てようと、邑久B&G海洋センターで3月29日、幼児を対象に「子どもスポーツ教室」が開催されました。この教室は、スポーツ指導者で結成するインストラクター派遣グループ「Team AIR」が「体を動かす事が少なくなった子どもたちに、遊びながら、笑いながら自然に運動能力を身につけていく運動遊びを体験してほしい」と行ったもので、市内の幼児23人が参加しました。

子どもたちは、マットや平均台などで元気いっぱい体を動かした後、音楽に合わせてリズム体操で楽しく踊り、友達と楽しい時間を過ごしました。



交通安全の啓発チラシなどを運転手に手渡す交通安全母の会のスタッフら

交通事故ゼロを目指して

母の会・協助員の皆さんらが街頭啓発

市役所前の県道で4月7日、交通安全街頭啓発が行われました。交通安全全母の会や交通警察協助員の皆さん20人が、市役所前を通るドライバーに、ハンドタオルなどの啓発グッズを手渡し、「気を付けて運転してくださいね」と交通安全を呼び掛けました。

春の交通安全県民運動期間中「ゆずりあうマナーがキラリ岡山路」をスローガンに、いろいろな行事が展開され、同日、長船町マルナカ前や牛窓町長浜観光灯台前の県道でも街頭啓発活動を行いました。皆さん、常日ごろから交通安全を心掛けましょう。



音楽に合わせリズム体操を楽しむ子どもたち